



● 「神明の花火大会」町花火打上げ委託

300.0 万円

《担当： 産業振興 課 観光 係 》

8月7日の神明の花火大会に、町花火として打ち上げる花火の委託料です。
神明の花火は今年で36回目を迎えます。

◆主な経費

・ 神明の花火大会町花火打上げ委託料 300.0 万円

●財源内訳●

他 ふるさと納税
300.0 万円 (100 %)

● 花火公園管理業務委託

56.0 万円

《担当： 産業振興 課 観光 係 》

花火公園にある花火資料館などの年間運営管理を『神明の花火倶楽部』に業務委託し、花火PRの拠点施設として活性化を目指します。

◆主な経費

・ 花火公園管理業務委託料 56.0 万円

●財源内訳●

町 56.0 万円 (100 %)

● 大門碑林公園管理運営事業

522.2 万円

《担当： 産業振興 課 観光 係 》

大門碑林公園の管理運営費です。

大門碑林公園は、甲斐源氏発祥の地・平塩の岡にあり、書道のまちづくりの中核をなす公園です。古来より書道の宝典とされてきた中国歴代の名碑15基が、創建当時のままに復元されています。

原則令和6年4月から金、土、日、祝日の開園となります。

◆主な経費

・ 公園維持管理費 522.2 万円

●財源内訳●

町 419.8 万円 (80 %)
他 入園料・使用料・物品売上・雑入
102.4 万円 (20 %)

● 文化と武道の館管理運営事業

249.7 万円

《担当： 産業振興 課

観光 係 》

文化と武道の館の管理運営費です。

文化と武道の館（ひらしお源氏の館）は、書道・絵画・写真展などをはじめとする文化展などに利用される木造の建物です。

令和6年4月から無人となり、予約・貸館の対応となります。

◆主な経費

・ 維持管理費 249.7 万円

●財源内訳●

町 247.6 万円 (99 %)

他 使用料

2.1 万円 (1 %)

● 温泉事業

1,685.9 万円

《担当： 産業振興 課

観光 係 》

県内外から年間約20万人もの来客がある『みたまの湯』の施設、源泉、送湯、温泉スタンドなどの維持管理と起債償還です。また温泉スタンドでは、100円(1コイン)で100リットルの温泉を購入できます。

◆主な経費

・ 維持管理費 1,558.4 万円

・ 起債償還 127.5 万円

●財源内訳●

町 312.8 万円 (19 %)

他 使用料・基金・繰越金・利子・納入金・雑入

1,373.1 万円 (81 %)

● ふるさと会館等公園管理運営事業

1,599.1 万円

《担当： 産業振興 課

観光 係 》

歌舞伎文化公園ふるさと会館、ふれあい広場、いこいの森の維持管理費です。お城風建物が特徴の施設です。

◆主な経費

・ 維持管理費 1,599.1 万円

●財源内訳●

町 1,063.5 万円 (67 %)

他 観覧料・使用料・繰越金・雑入

535.6 万円 (33 %)

● 文化資料館・ぼたん園等管理運営事業

364.0 万円

《担当： 産業振興 課

観光 係 》

文化資料館、ぼたん園の管理費です。ぼたんは毎年4月中下旬頃が見頃になります。

原則令和6年4月から金、土、日、祝日の開館となります。

◆主な経費

・ 文化資料館管理費	314.1 万円
・ ぼたん園管理費	49.9 万円

●財源内訳●

町	161.6 万円 (44 %)
他 基金利子・雑入	
	202.4 万円 (56 %)

● 姉妹町交流事業

1.4 万円

《担当： 産業振興 課

観光 係 》

姉妹町である静岡県西伊豆町と毎年交流事業を実施しています。4月の「ぼたんの花まつり」と11月の「西伊豆町ふるさと祭り」での相互交流を行うほか、両町による交流事業などを実施し、さらに友好を深めていきます。

◆主な経費

・ 西伊豆ふるさと祭り参加交流旅費	1.4 万円
-------------------	--------

●財源内訳●

町	1.4 万円 (100 %)
---	------------------

● 市川三郷町国際交流協会運営補助

30.0 万円

《担当： 教育総務 課

総務施設 係 》

本町と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは、市川三郷町国際交流協会が中心となり、主にオンラインでの交流事業を実施しています。
小学生以上を対象にした外国人講師による英会話教室の開催やイングリッシュキャンプなどを行っています。

◆主な経費

・ 市川三郷町国際交流協会運営補助金	20.0 万円
・ イングリッシュキャンプ補助金	10.0 万円

●財源内訳●

町	30.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● ふるさと納税特産品贈呈事業

1億8,151.8 万円

《担当： 政策推進 課 ふるさと納税 係 》

「ふるさと納税制度」は町外在住者がふるさとに対し、貢献したい、応援したいという気持ちを寄附金のかたちで実現できる制度です。寄附金は寄付者の希望する用途に割り当てられ役立てられます。

※寄附実績 R2年度 14,554件、395,361,595円
R3年度 14,128件、363,248,000円
R4年度 12,912件、373,735,000円

◆主な経費

・ 返礼品の購入に係る費用	9,425.0 万円
・ ポータルサイトの掲載・委託料など	5,491.5 万円
・ 返礼品の郵送料・広告料など	3,154.5 万円
・ その他	80.8 万円

●財源内訳●

町 1億8,151.8 万円 (100 %)

● 印章購入費助成制度事業

27.0 万円

《担当： 産業振興 課 商工 係 》

印章(はんこ)は、国・県認定の伝統工芸です。

「日本一のはんこの里」である当町では購入費の半額を助成します。(上限1万円)

◆主な経費

・ 印章購入助成費	27.0 万円
-----------	---------

●財源内訳●

町 27.0 万円 (100 %)

● 新規就農総合支援事業(青年就農給付金)

450.0 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

持続可能な力強い農業を実現するには、青年新規就農者を大幅に増加させる必要があります。青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後3年以内の所得を確保する給付金を交付します。

※新規就農者1名に対し年間150万円(定額補助)

※妻の場合は半額の年間75万円

◆主な経費

・ 新規就農者に対しての補助金	450.0 万円
-----------------	----------

●財源内訳●

県 450.0 万円 (100 %)

● 若者定住促進住宅補助金事業

1,800.0 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係 》

定住者の確保及び人口増加対策として、町内に住宅を取得する若者世帯を対象に補助金を交付します。

※対象要件などがありますので、詳しくは政策推進係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・ 若者定住促進住宅補助金 1,800.0 万円

●財源内訳●

町 1,800.0 万円 (100 %)

● 地域おこし協力隊事業

1,495.6 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係 ほか2課 》

都市地域から住民票を異動し、地域おこし支援や地場産業・農林水産業などへ従事し、地域協力活動を3年間行い定住を図ります。

◆主な経費

・ 隊員人件費(3名分) 840.0 万円
・ 活動経費 655.6 万円

●財源内訳●

町 1,495.6 万円 (100 %)

● 空き家情報登録制度「空き家バンク」事業

550.0 万円

《担当： 建設 課 住宅 係 》

「空き家バンク」は、町への定住促進、空き家の有効活用などを目的に、賃貸・売却を希望する所有者により登録された町内の空き家の情報を、町が利用希望者に提供するシステムです。

また、空き家バンクへの登録を促進するため、契約が成立した物件について、改修工事や残存する家財道具などの処分・撤去を行う費用に対し、空き家バンク登録・利用促進事業補助金を交付します。

・改修工事：改修に要した費用の1/2、上限100万円

・家財処分：家財の処分・撤去に要した費用の1/2、1棟につき上限10万円

※対象要件などがありますので、詳しくは住宅係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・ 空き家バンク登録・利用促進事業補助金 550.0 万円

●財源内訳●

県 550.0 万円 (100 %)

● 男女共同参画推進事業

14.6 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係 》

男女がお互いに尊重し合える男女共同参画社会実現に向けて、意識改革や啓発活動など各種事業を展開し、輝かしい未来創造のための男女共同参画プランを推進します。

◆主な経費

・ 推進活動費	10.5 万円
・ 委員報酬	4.1 万円

●財源内訳●

町 14.6 万円 (100 %)